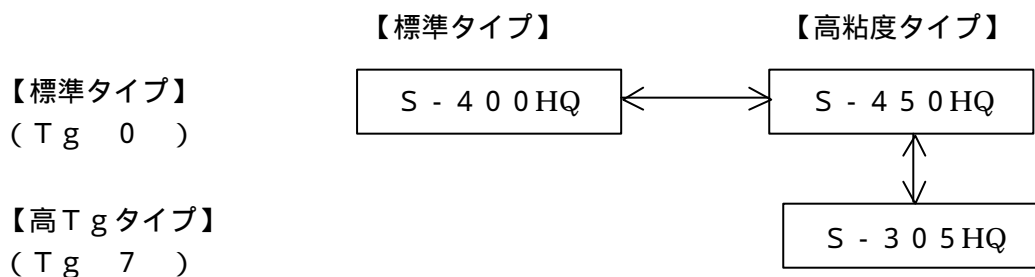


スミカフレックス 305HQ

タイプ：	エチレン - 酢酸ビニル共重合樹脂エマルジョン	
特 色：	スミカフレックス 305HQは、スミカフレックス 400HQに比べポリマー皮膜強度が高く、酢ビホモエマルジョンより柔軟なポリマーで、耐水性、耐アルカリ性に優れており、可塑剤を必要とする酢ビエマルジョンと比較して可塑剤移行を考慮する必要の無い無公害エマルジョンです。	
主用途：	接着剤全般	
代表物性：		
外観		乳白色
不揮発分 (%)		50 ± 1
粘度 (mPa・s)		3500 ~ 6000
PH		4 ~ 7
平均粒子径 (μm)		0.7
密度 (g/cm ³)		1.07
MFT ()		0
粒子荷電		ノニオン
機械安定性		良好
Tg ()		7
引張強度 (MPa)		18.0
引張伸び (%)		420

＜技術資料：スミカフレックス 305HQ＞

1. グレードの位置付け



2. エマルジョン物性

	エマルジョン物性
外観	乳白色
不揮発分 (%)	50 ± 1
粘度 (mPa · s)	3500 ~ 6000
P H	4 ~ 7
平均粒子径 (μ m)	0.7
密度 (g / cm ³)	1.07
M F T ()	0
粒子荷電	ノニオン
機械安定性	良好
T g ()	7

3. フィルム物性

(1) フィルム強伸度、耐水・耐アルカリ性

項 目	S - 3 0 5 HQ	S - 4 0 0 HQ	酢ビホモA	酢ビホモB
M F T ()	0	0	0	10
DBP 添加量	0	0	3 (部/EM)	8 (部/EM)
伸度 (%)	420	550	400	220
抗張力 (M P a)	18.0	12.7	7.8	16.7
耐水性	良	良	劣	良
耐アルカリ性	良	良	溶解	溶解

測定条件

フィルム強伸度

フィルム厚み : 約0.15mm (23 × 65%RH、7日間乾燥し成膜)

フィルム形状 : ダンベル3号

強伸度 : 23 × 65%RH 7日間乾燥後そのまま測定

引張速度 : 500mm/min

耐水・耐アルカリ性

フィルム厚み : 約0.15mm (23 × 65%RH、7日間乾燥し成膜)

耐水性 : 水浸漬 4日間 (23)

耐アルカリ性 : 1N NaOH水溶液浸漬 4日間 (23)

4. 応用例

(1) セットタイム

	S - 305HQ	S - 400HQ	酢ビホモ A
紙/紙セットタイム	7秒	6秒	18秒

上質紙(坪量90g/m²)に、エマルジョンをWetで3mil塗布し、直ちに上質紙を貼り合せ、即180°剥離を行い、紙破率100%の時間を測定する。